

**製品名: CD239 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08299**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	78kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BCAM BCAM; LU; MSK19; Basal cell adhesion molecule; Auberger B antigen; B-CAM cell surface glycoprotein; F8/G253 antigen; Lutheran antigen; Lutheran blood group glycoprotein;
別名	CD239
遺伝子 ID	4059.0
SwissProt ID	P50895
免疫原	抗血清はヒト BCAM の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

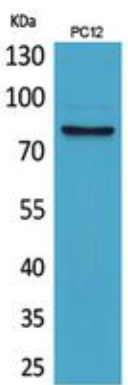
## 背景

この遺伝子は、免疫グロブリンスーパーファミリーの一員であり、細胞外マトリックスタンパク質であるラミニンの受容体であるルター血液型糖タンパク質をコードしています。このタンパク質は、5つの細胞外免疫グロブリンドメイン、1つの膜貫通ドメイン、および短いC末端細胞質テールで構成されています。このタンパク質は、上皮細胞癌や鎌状赤血球症における赤血球の血管閉塞に関与している可能性があります。この遺伝子の多型は、ルターシステムおよびオーベルジェシステムの抗原の一部を定義します。この遺伝子の不活性化変異は、ルター血液型の劣性ルターヌル表現型である Lu(a-b-)をもたらします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写産物変異が見つっています。[RefSeq 提供、2012年5月]、細胞接着、細胞-マトリックス接着、生物学的接着、細胞-基質接着

## 研究分野

心血管系

## 画像データ



CD239 ポリクローナル抗体を用いた PC12 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。